

2020年5月22日

ESG投融資方針の公表について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、ESG投融資に関する基本的な方針である「ESG投融資方針」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、生命保険会社としての社会的責任・公共的使命を果たすべく、さまざまな事業活動を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の達成への貢献に向けて取り組んでおります。

その一環として、資産運用業務においては、国連責任投資原則（以下、「PRI」）への署名などを通じて、ESGの観点を投融資の意思決定に組み込むことを推進しています。

また、スチュワードシップ活動の高度化およびPRIへの対応体制の強化に向けた専門部署として、2020年4月1日付で証券運用部に新設した「責任投資推進室」を通じ、調査研究・企画・推進機能の強化を図ってまいります。

今般、当社のESG投融資に関する目的、基本的な考え方、具体的取組みを規定した「ESG投融資方針」を別紙のとおり策定いたしました。

当社は引き続き、ESG投融資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

以上

E S G 投融資方針

1. 目的

本方針は、当社が生命保険会社としての社会的責任と公共的使命を果たすという観点から、資産運用業務により、環境、社会、ガバナンスをはじめとする社会課題の解決、そして、持続可能な社会の実現に貢献していくための方針を明確にすることを目的としています。

2. 基本的な考え方

「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、SDGs（持続可能な開発目標）達成への貢献の観点をふまえ、ご契約者への還元を最大化するため資産運用による収益性を確保しつつ、ESG投融資を通じて地域経済活性化等の地域貢献に注力するとともに、生命保険会社としての社会的責任や公共的使命を果たしていくため、持続可能な社会の実現に貢献する資産運用を行なってまいります。

3. 具体的取組み**(1) 投融資プロセスへのESG課題の組み込み**

投融資を実行する場合は、資金使途がESG課題の解決に貢献すると考えられる事業への投資や、ESGに関する非財務情報を活用した企業評価など、資産特性に応じて、ESGの観点を投融資の意思決定に組み込んでいきます。

(2) ESG課題の投融資先企業との対話および開示促進

投融資先企業におけるESGをはじめとする社会課題について、企業との対話活動を通じて確認し、必要に応じて解決に向けた対応を働きかけるなど、建設的な対話を行なうことで、投融資先企業の価値向上への貢献をめざすとともに、必要に応じて適切なESG課題の開示を求めます。

(3) ESG投融資の協働と高度化

グループ会社とのESG投融資に関する協働や、業界団体等との情報交換、ESG投融資の好事例の研究等を通じ、ESG投融資における運用手法の高度化に努めます。

(4) ESG活動報告の充実

ESG投融資に関する活動状況や進捗状況に関してディスクロージャーの充実に努め、積極的に情報発信してまいります。

以上